

2000年7月16日

長崎新聞

「遺伝子問題とはなにか」

(青野由利著)

二十一世紀は「遺伝子の世紀」と呼ばれるかもしれない。急速に進むヒトゲノムの解明は、それだけ社会に大きな影響を与えつつある。遺伝子技術の進展と社会との関係について、気鋭の科学ジャーナリストが一般向けに分かりやすく解説した。

遺伝子治療でがんやエイズは治るのか。差別やプライバシーの侵害は防げるのか。遺伝子情報の商業化にどう対応するか。遺伝子はどこまで人を決定しているのか。それらの解明は、私たちの生活や人間観を根底から問い直すはずだ。

(新曜社・二二〇〇円)